

根来の子守唄

江戸時代から、岩出市の根来地区を中心に、紀の川流域一帯で唄われており1966年から「根来の子守唄保存会」により、保存・継承活動が続けられています。2016年まで全国の子守唄発祥地7市町村により開催されていた「全国子守唄サミット&フェスタ」に毎年参加し、岩出市内の小中学校で唄と踊りを指導する等の保存継承活動に努めています。令和6年に岩出市の文化資源に認定されました。



中国地方の子守唄

岡山県南部の井原市や小田郡矢掛町周辺等で、唄われていた子守唄で、昭和初期、井原市出身の音楽家上野耐之（静夫）氏が作曲家の山田耕作氏に披露したことにより編曲され世に知られるようになりました。井原市には、発祥の地として各種モニュメントや記念碑が設けられています。



辻 好 美 (尺八奏者)

尺八発祥の源は和歌山県といわれており、日本の伝統文化を代表する宝物です。

2010年、東京藝術大学音楽学部尺八専攻（琴古流）を卒業後、東京都と和歌山県を拠点に演奏活動を続けられています。様々な報道番組でも取り上げられ、第36回国民文化祭「紀の国わかやま文化祭2021」開会式の特別演奏者として出演しています。今年、メジャーデビュー10周年を迎えられ今後益々の活躍が期待されています。



上野山 英里 (ピアノ奏者)

4歳からエレクトーンを始め、インターナショナルエレクトーンコンクール・ポピュラー部門で第一位を受賞され、NHK教育TV「テレビ絵本」の音楽制作等、演奏家・作曲家として幅広いフィールドでオリジナリティ溢れる活動をされています。また洗足大学音楽部講師も務められています。

